

交付
8.19
議会事務局
事務課

(様式2)

令和8年3月19日

京丹後市議会議長 様

会派名 政溪会
代表者氏名 谷津伸幸



調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

1 日程

令和7年10月28日(火)

2 場所

- ① 近畿中部防衛局 丸山幹夫局長 (大阪市中央区大手前4丁目1-67)
- ② 近畿地方整備局 東岡地域道路調整官 (大阪市中央区大手前3丁目1-41)
- ③ 京都府建設交通部 石井宏明部長 (京都市上京区下立売通新町西入藪内町)

3 目的

- (1) 山陰近畿自動車道の早期全線開通に向けて、近畿地方整備局並びに京都府に対して要望活動を行う。
- (2) 緊急輸送道路に指定されている国道及び府道の整備事業について、事業主体である京都府並びにその財源支援を行っている防衛省に対して事業支援を要望する。

4 該当する政務活動費の用途項目

要請・陳情費

5 支出経費の内訳と金額

20,480円

6 参加議員名

会長 池田恵一、副会長 櫻井祐策、幹事 谷津伸幸(①～③まで)

会員 小牧裕幸、野木教貴、東田真希、吉岡正一、和田 晋(①～②まで)

7 活動成果の概要、所見

議連要望報告書

8 成果物、資料等

議連要望報告書

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟 要望活動報告書

1. 出張主旨

- 山陰近畿自動車道の整備促進：全線整備の加速化に向け、近畿地方整備局および京都府への働きかけを行う。
- 緊急輸送道路等の整備支援：国道・府道の整備事業（バイパス等）について、京都府および財源支援元である防衛省への要望を行う。

2. 実施概要

- 日時：令和7年10月28日（火） 11:00～16:30
- 参加者：計15名
 - 会長：池田恵一、副会長：櫻井祐策、議長：中野勝友、顧問：森口亨（京都府議）、ほか議員連盟会員および事務局

3. 要望先および対応者

- (1) 近畿地方整備局 東岡地域道路調整官（11:00～11:30）
- (2) 近畿中部防衛局 丸山幹夫局長（13:30～14:00）
- (3) 京都府建設交通部 石井宏明部長（16:00～16:30）

4. 要望内容の詳細

I. 近畿地方整備局に対する要望

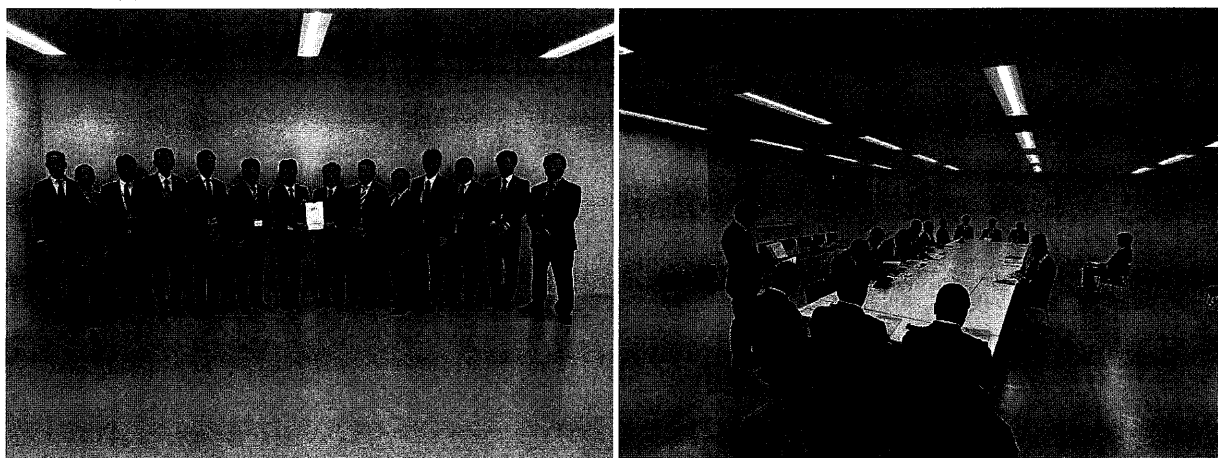
【地元の主な発言】

- 早期完成の切望：まちづくりや企業誘致に不可欠であり、全線を令和10年代に完成させてほしい。
- 具体的な事業推進：網野ICまでの令和8年度事業化に向けた財源支援や、大宮峰山道路の令和8年度完成を求めた。
- 有料化への理解と期待：今年度からの有料化に伴う地元負担を、整備加速化に確実に繋げてほしい。
- 防災・医療面：南海トラフ地震等の代替路、および医師の移動時間短縮による医療体制強化の観点からも重要である。
- 文化財調査の加速：大宮峰山道路等の遅れ要因である調査を効率化し、目途を示してほしい。

【近畿地方整備局（東岡地域道路調整官）の回答】

- 本省との調整：補助国道であるため、京都府からの要望を本省に伝え、予算確保に努める。
- 重要性の認識：日本海側のミッシングリンク解消は物流・活性化・有事対応に必要と認識している。
- 技術支援：網野IC～府県境の詳細ルート検討に対し、京都府へ技術的支援を行う。
- 大宮峰山道路：有料事業への理解に感謝し、文化財調査を含め早期完成に努める。

(要望写真)



II. 近畿中部防衛局に対する要望

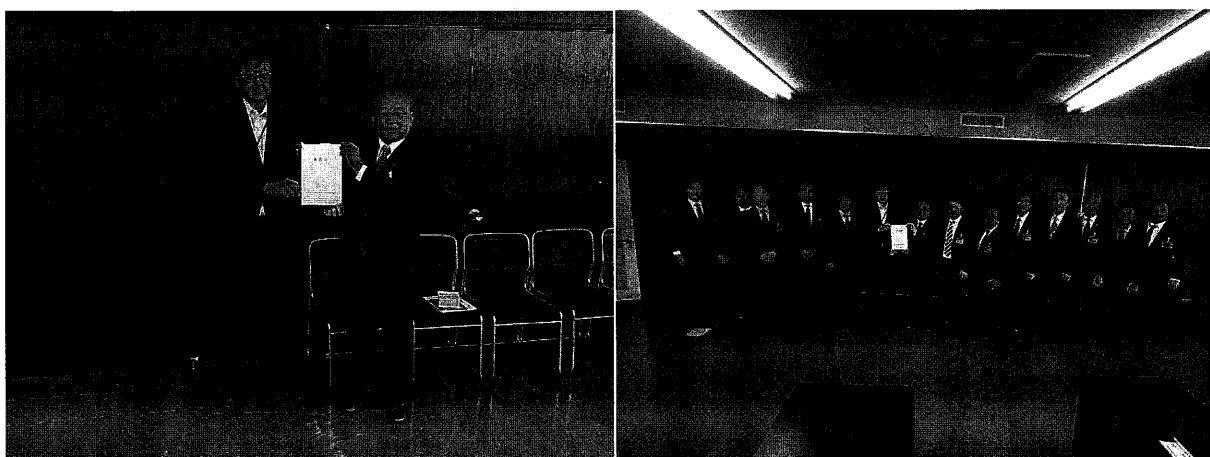
【地元の主な発言】

- 謝辞：多額の民生安定事業予算配分、および米軍との良好な交流活動に感謝。
- バイパス整備：上野平バイパス、外村バイパス、丹後弥栄道路の早期完成を強く要望。
- 新規事業：要望中の「(仮)屏風岩橋」の事業化を求めた。
- 国防と安全：自衛隊車両の通行増による生活道路への支障や、有事の国民保護、防災の観点から強靱な道路整備が必要である。

【近畿中部防衛局（丸山局長）の回答】

- 継続支援：京都府が実施するバイパス事業については、引き続き予算確保と進捗を図る。
- 屏風岩橋について：現状、自衛隊車両の通行による過度な負担が認められないため、民生安定事業での支援は困難。道路管理者（京都府）や国交省との調整が必要。

(要望写真)



Ⅲ. 京都府建設交通部に対する要望

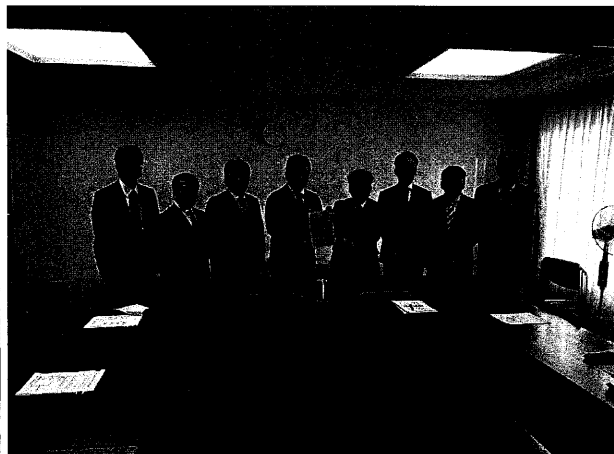
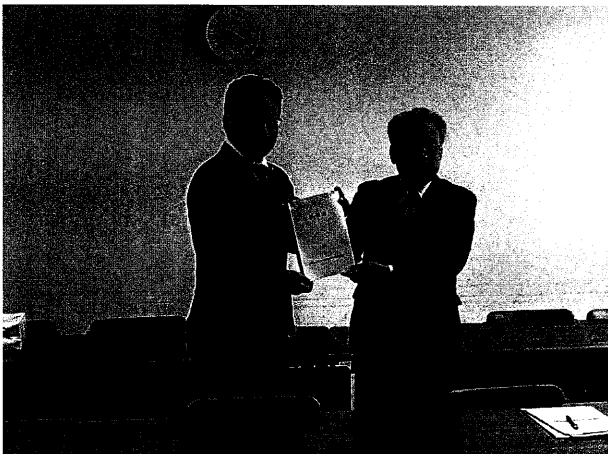
【地元の主な発言】

- 加速化の要求：令和 10 年代の全線完成に向けた目途の提示と、網野～久美浜間のルート決定を急いでほしい。
- 有料化財源の活用：無料区間の有料化に同意した地元の期待に応え、加速化を実感させてほしい。
- 生活・観光道路：網野峰山線（郷地区）の混雑緩和や、弥栄大橋の歩道設置など、市民の安全に直結する整備を求めた。
- 文化財調査体制：京都府が担当する調査について、体制を強化して遅れを取り戻してほしい。

【京都府（石井部長・采尾理事）の回答】

- 事業推進の意志：徴収料金を活用し、早期整備に邁進する。
- 具体的進捗：
 - 大宮峰山道路：文化財調査の体制を強化する。
 - 西廻り線：令和 5 年度に事業化、現在文化財調査中。
 - 弥栄大橋：今年度は橋梁設計を実施。
- 屏風岩橋：民生安定事業の要件（自衛隊車両の支障）説明は現状難しいが、古くからの構想であり引き続き検討する。

（要望写真）



まとめと今後の対応

今回の要望活動を通じ、国・防衛省・府の各機関に対し、京丹後市の道路整備が「単なる交通利便性の向上」に留まらず、「医療体制の維持」「国防・防災の拠点」「人口減少への対策」として極めて重要であることを改めて強調しました。

特に有料化への地元の理解を盾に、整備局や府からは「加速化への注力」という前向きな回答を得る一方、文化財調査や一部の新規事業（屏風岩橋）については課題も明確となりました。今後は、地元としての継続的な要望活動に加え、東京（本省）への直接的な働きかけも並行して進めていく必要があります。

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟 令和7年度要望活動(R7.10.28)経費計算書

出席者	会派	京都	大阪	車	セレナ			ノア			合計 (円)
					レンタカー	ガソリン	高速料金	レンタカー	ガソリン	高速料金	
1 会長 池田 恵一	政溪会	○	○	セレナ	2,020	-	全額				2,020
2 副会長 櫻井 祐策	政溪会	○	○	セレナ	2,020	-	-				2,020
3 幹事 谷津 伸幸	政溪会	○	○	セレナ	2,020	全額	-				2,020
4 幹事 多賀野 一彦	翔和会	○	○	セレナ	2,000	-	-				2,000
5 幹事 松本 聖司		○	○	セレナ	2,020	-	-				2,020
6		○	○	セレナ	2,020	-	-				2,020
7	政溪会		○	ノア				1,570	480	1,550	3,600
8			○	ノア				1,570	480	1,550	3,600
9	政溪会		○	ノア				1,570	480	1,550	3,600
10	翔和会		○	ノア				1,580	467	1,530	3,577
11	翔和会		○	ノア				1,570	480	1,550	3,600
12	政溪会		○	ノア				1,570	480	1,550	3,600
13	政溪会		○	ノア				1,570	480	1,550	3,600
合計					12,100	谷津議員持ち	池田議員持ち	11,000	3,347	10,830	37,277

政務活動費 対象額	
政溪会	20,460
翔和会	9,177
中野議長	2,020
松本副議長	2,020
鳴海議員	3,600

立替分	
多賀野議員	23,100
山本議員	14,177

□...立替者

...端数処理

要望書

令和7年10月

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟

米軍経ヶ岬通信所設置に関連する道路整備に関する要望書

防衛省におかれましては、米軍経ヶ岬通信所設置に伴い、市内の国府道の整備を民生安定事業の有利な財源によりご支援をいただいております。今年度の防衛省の全体の道路改修等事業の予算額は約88億円という状況の中、京丹後市内の道路事業に補助金として約15.7億円が配分されており、多く配分をいただいていることに感謝いたします。

引き続き、民生安定事業の府道浜丹後線上野平バイパス、府道間人大宮線丹後弥栄道路丹後工区及び府道網野岩滝線外村バイパス整備の支援をしていただいておりますことに対しても感謝いたします。

本議員連盟では、国内で2例目となるミサイル防衛用早期警戒レーダーが配備されている米軍経ヶ岬通信所は、我が国の安全保障上欠かすことのできない重要な防衛施設であると考えています。

しかしながら、京丹後市内においては、まだまだ道路整備が十分ではなく、令和3年度に米軍経ヶ岬通信所内に隊舎が完成したことに伴い、米軍経ヶ岬通信所への物資運搬や隊員の買い物等、生活上の移動時の交通事故の心配があり、防衛施設に対する住民の理解を得る上でも、道路整備は切実かつ喫緊の課題となっています。

また、令和6年能登半島地震では、大規模災害発生時の半島地域における道路ネットワークの脆弱性が顕在化しており、丹後半島も能登半島と同じ日本海側の地形であり、地震や大雨等の大規模自然災害が発生した場合、同様のことが想定されることから、大規模自然災害時においても「確実に機能する道路ネットワーク」の、道路整備が必要不可欠であり、早急な整備が安全・安心の確保に大きく貢献するものと確信しています。

つきましては、現在、京都府において整備されている下記道路事業が早期に完成するよう必要な予算確保と京都府へ要望中の下記道路事業に対する格別の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業中の道路事業

- 主要地方道浜丹後線（上野平バイパス）
- 一般府道間人大宮線（丹後弥栄道路・丹後工区）
- 主要地方道網野岩滝線（外村バイパス）

要望中の道路事業

- 国道178号（「仮称」屏風岩橋）

令和7年10月28日

近畿中部防衛局

局長 丸山 幹夫 様

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟

会長 池田 恵一

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟

会 長 池 田 惠 一

副会長 櫻 井 祐 策

幹 事 松 本 聖 司

幹 事 谷 津 伸 幸

幹 事 多賀野 一 彦

小 牧 裕 幸

佐久間 仁 美

中 野 勝 友

鳴 海 公 軌

野 木 教 貴

東 田 真 希

山 本 佑 太

由 利 彰 基

吉 岡 正 一

和 田 晋

顧 問 森 口 亨

要 望 書

令和7年10月

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟

要 望 書

山陰近畿自動車道は、日本海沿岸国土軸を形成する重要な道路でありながら、日本海側唯一の高速道路のミッシングリンクになっており、全線事業化の目途さえ立っていない状況です。特に道路ネットワークの構築は、あらゆる産業の振興や救急医療など市民生活に直結し、本市が将来にわたって発展していくうえで最も重要な課題であります。

このような中、地元では、山陰近畿自動車道の整備加速化のため、令和4年度に一部利用者負担を甘受したところであり、令和7年4月から料金徴収が始まっていますので有料事業計画に即した計画的かつ着実な整備推進と先線の早期ルート決定が必要不可欠となっています。

また、令和6年能登半島地震では、大規模災害発生時の半島地域における道路ネットワークの脆弱性が改めて顕在化しました。丹後半島も能登半島と同じ日本海側の同様の地形であり、地震や大雨等の大規模自然災害が発生した場合、同様のことが想定されることから、大規模自然災害時においても確実に機能する道路整備が喫緊の課題となっています。

国においては、令和7年6月の閣議決定で第一次国土強靱化実施中期計画を策定して、今後5年間でおおむね20兆円強程度を目途とする事業規模で施策が実施されることとなりましたので、令和8年度道路整備予算においても必要な予算を例年以上の規模で確保し計画的に事業を推進し山陰近畿自動車道の全線早期完成に向け、次の要望を実現していただくようお願い申し上げます。

- 1 大宮峰山インターチェンジから府県境までの全線を令和10年代に完成するよう具体的な整備の年次計画を立てて時期的な目途を明らかにするとともに、その早期全線整備を図られたい。
- 2 網野インターチェンジから府県境までの区間について、早期に都市計画決定を行うための技術的支援を行われたい。
- 3 大宮峰山インターチェンジから網野インターチェンジまでの区間について、令和8年度には事業化できるよう財源等の支援を行われたい。
- 4 大宮峰山道路事業が有料事業計画に基づき、令和8年度までには完成するよう必要な予算措置を行われたい。

令和7年10月28日

近畿地方整備局
局長 齋藤 博之 様

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟
会 長 池 田 恵 一

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟

会 長 池 田 惠 一

副会長 櫻 井 祐 策

幹 事 松 本 聖 司

幹 事 谷 津 伸 幸

幹 事 多賀野 一 彦

小 牧 裕 幸

佐久間 仁 美

中 野 勝 友

鳴 海 公 軌

野 木 教 貴

東 田 真 希

山 本 佑 太

由 利 彰 基

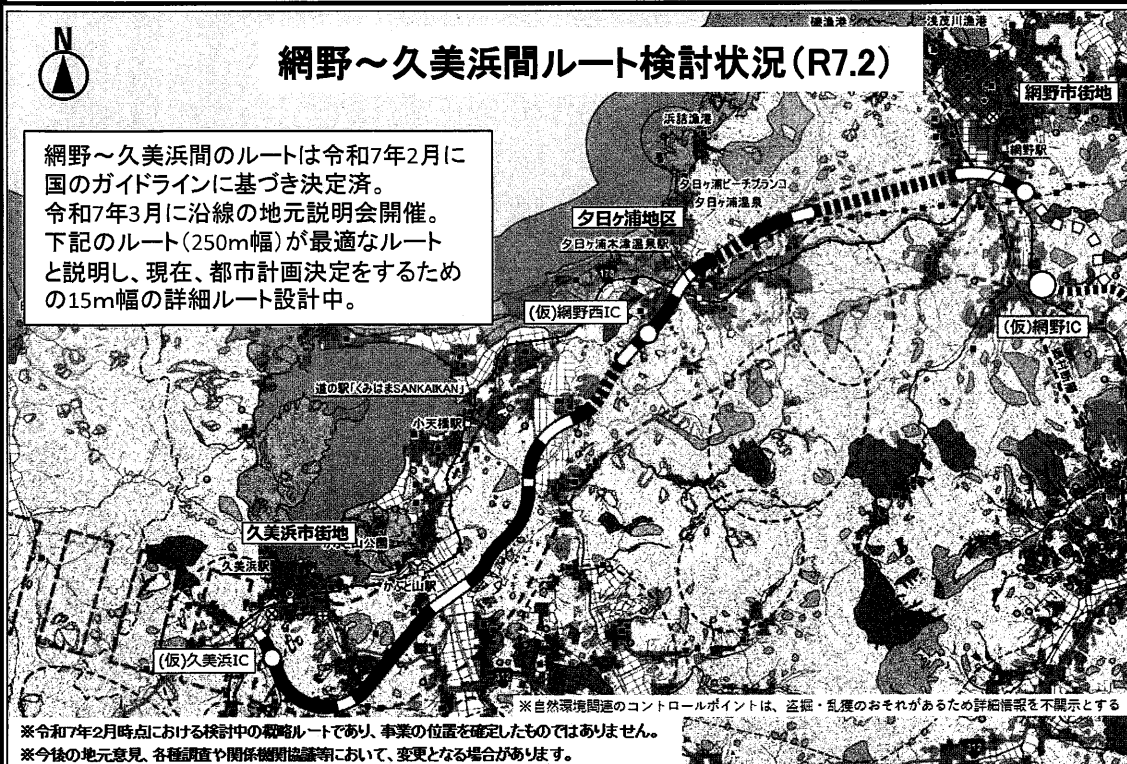
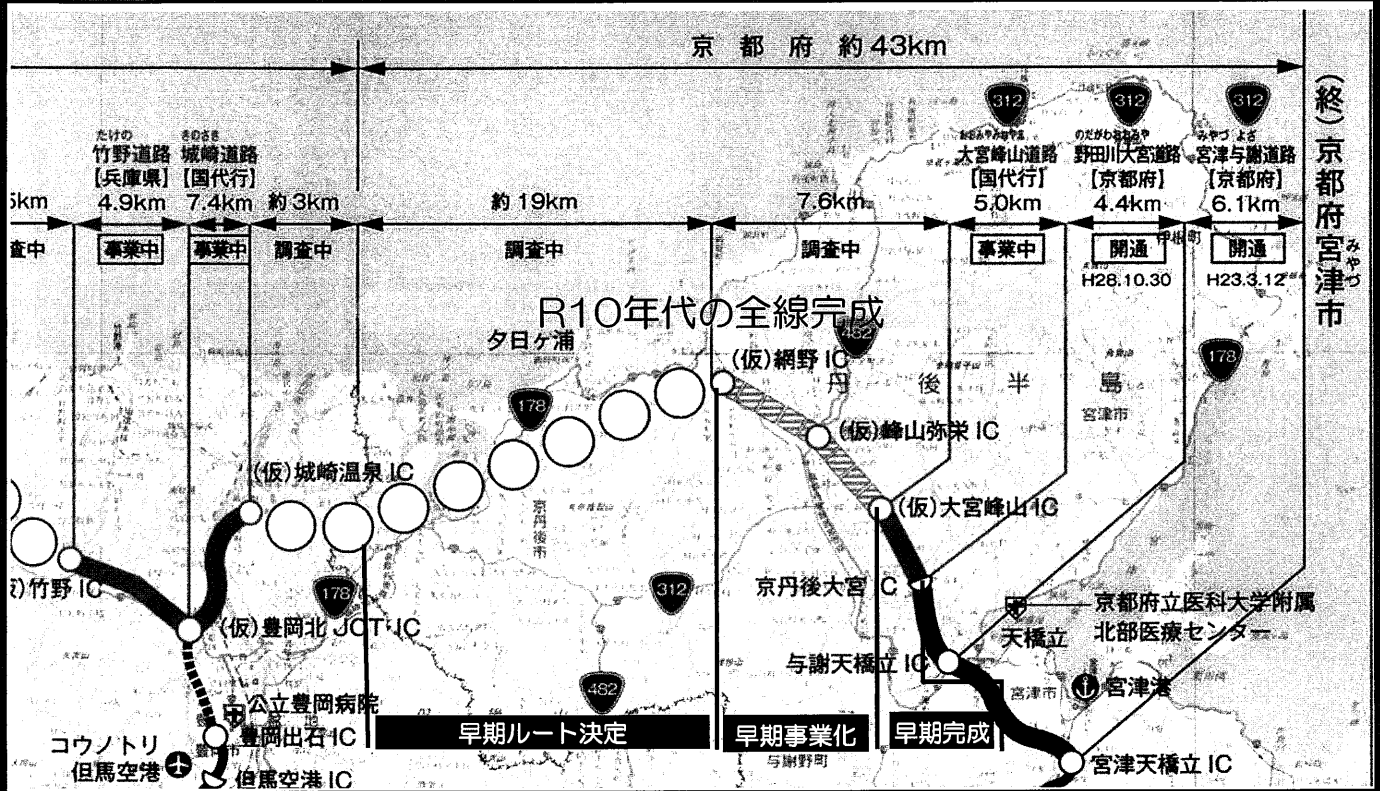
吉 岡 正 一

和 田 晋

顧 問 森 口 亨

山陰近畿自動車道の早期全線完成

- 具体的な年次計画を立てた大宮峰山IC～府県境の令和10年代の全線完成
- 府県境までの早期ルート決定
- 大宮峰山IC～網野IC間の早期事業化
- 大宮峰山道路の早期完成



凡例	
土工区画	■
橋梁区画	▬
トンネル区画	▬
IC検討箇所	○
凡例: 国道項目	
市街地	■
病院	⊕
公共施設	⊗
消防署	⊙
官公庁(地域拠点)	●
観光施設	●
産業施設	●
神社・寺	■
国立公園	■
鉄道	—+—+—
電線経路	—+—+—
凡例: 配慮項目	
地すべり地形	□
沢筋帯	▬
土砂災害特別警戒区域	■
土砂災害警戒区域	□
砂防指定地	■
砂防三法	□
地すべり防止区域	■
急傾斜地崩壊危険区域	■
落石	■
フナト所行動範囲	○
貴重樹行動範囲	○
埋蔵文化財	■
保安林	■
国営用地	■
水田地	⊙

要望書

令和7年10月

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟

要 望 書

山陰近畿自動車道は、京都府北部、地方への人・モノ・仕事の流れをつくり、京丹後市が計画する都市拠点・地域拠点の整備との相乗効果、観光振興及び地域経済の発展といった地方創生2.0を加速前進させていくために、欠かせない重要な基盤であります。

しかし、山陰近畿自動車道は、日本海沿岸国土軸を形成する重要な道路でありながら、日本海側唯一の高速道路のミッシングリンクとなっており、その全線整備の时期的な目途が示されておらず、まちづくりの長期展望を得ていく上でも隘路となっています。

こうした中、地元としては、山陰近畿自動車道の整備加速化のため、令和4年度に一部利用者負担を甘受し、令和7年4月からは料金徴収が始っており、有料事業計画に即した計画的かつ着実な整備推進と先線の早期ルート決定が欠かせない状況です。

また、令和6年能登半島地震では、大規模災害発生時の半島地域における道路ネットワークの脆弱性が改めて顕在化しました。丹後半島も能登半島と同じ日本海側の同様の地形であり、地震や大雨等の大規模自然災害が発生した場合、同様のことが想定されることから、大規模自然災害時においても確実に機能する道路整備が喫緊の課題となっています。

つきましては、次の要望を実現していただくようお願い申し上げます。

- 1 大宮峰山インターチェンジから府県境までの全線を令和10年代に完成するよう具体的な整備の年次計画を立てて全線整備の具体的な目途を明らかにするとともに、その早期全線整備を図られたい。
- 2 網野インターチェンジから府県境までの区間について、できるだけ早期にルートを確定し、全線の都市計画決定を行われたい。
- 3 大宮峰山インターチェンジから網野インターチェンジまでについて、事業化の前倒しとなる文化財調査を令和7年度から開始し、令和8年度には事業化を行われたい。
- 4 大宮峰山道路及び峰山インターアクセス道路について、有料事業計画に基づき、令和8年度までには完成するよう事業の推進を図られたい。
- 5 防災機能の向上を図るため、緊急輸送道路の安心・安全な通行環境の確保を図られたい。

令和7年10月28日

京都府建設交通部
部長 石井 宏明 様

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟
会長 池田 惠 一

京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟

会 長 池 田 惠 一

副会長 櫻 井 祐 策

幹 事 松 本 聖 司

幹 事 谷 津 伸 幸

幹 事 多賀野 一 彦

小 牧 裕 幸

佐久間 仁 美

中 野 勝 友

鳴 海 公 軌

野 木 教 貴

東 田 真 希

山 本 佑 太

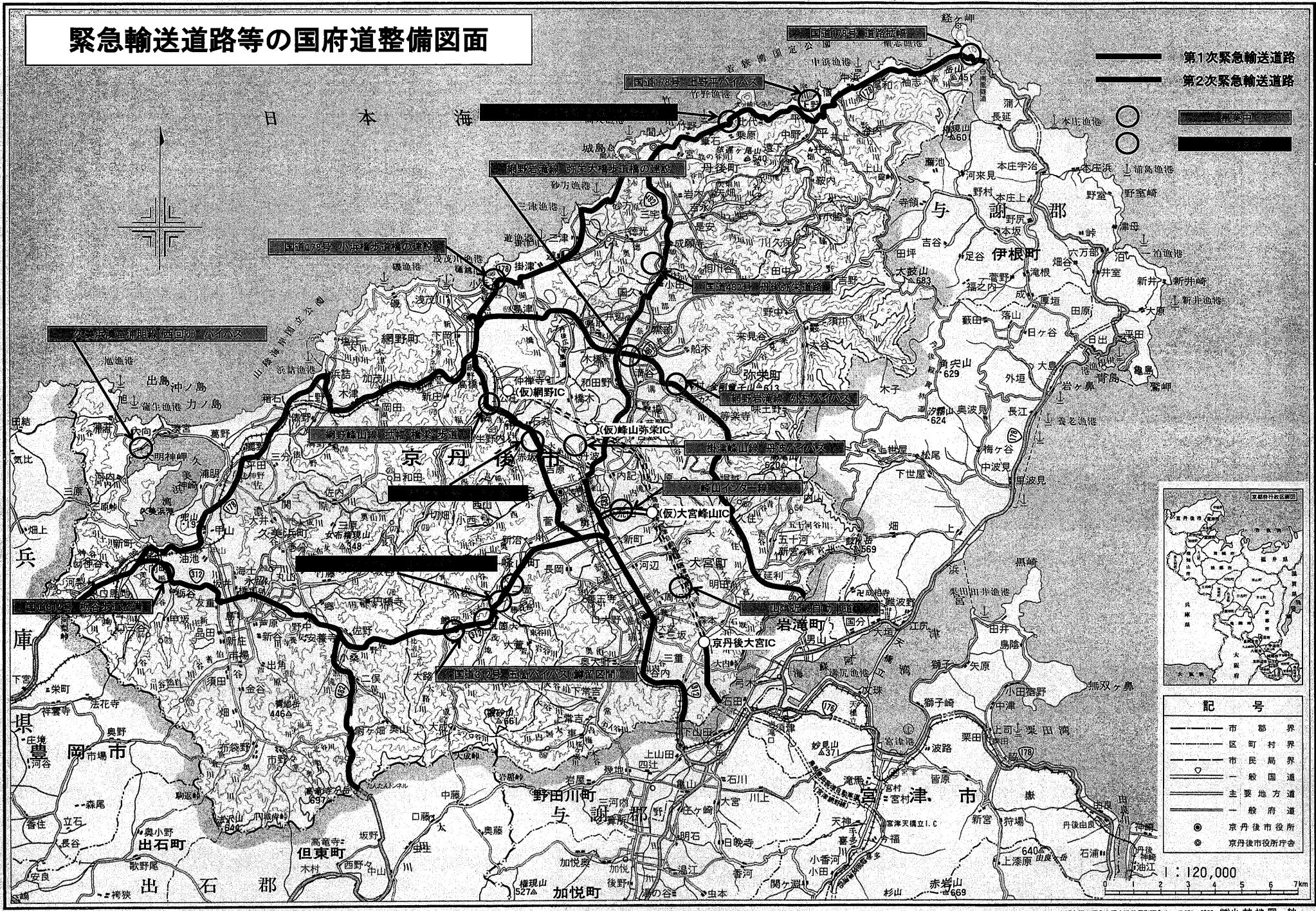
由 利 彰 基

吉 岡 正 一

和 田 晋

顧 問 森 口 亨

緊急輸送道路等の国府道整備図面

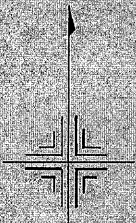


- 第1次緊急輸送道路
- 第2次緊急輸送道路
- 市界
- 区界
- 町界
- 村界
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般府道
- 京丹後市役所
- 京丹後市役所庁舎



記号	
——	市界
——	区界
——	町界
——	村界
○	一般国道
——	主要地方道
——	一般府道
●	京丹後市役所
●	京丹後市役所庁舎

1 : 120,000
0 1 2 3 4 5 6 7km



日本海

京丹後市

岩津町

野田川町

宮津市

出石町

加悦町

赤岩山